

第4章 基本施策

基本方針1

魅力あるつながる観光地域づくり

1-1 魅力ある観光拠点の創出

観光客の滞在拠点となる場所や環境を充実させることで、滞在時間延伸を促し、観光消費の増加を図ります。

【主な取り組み】

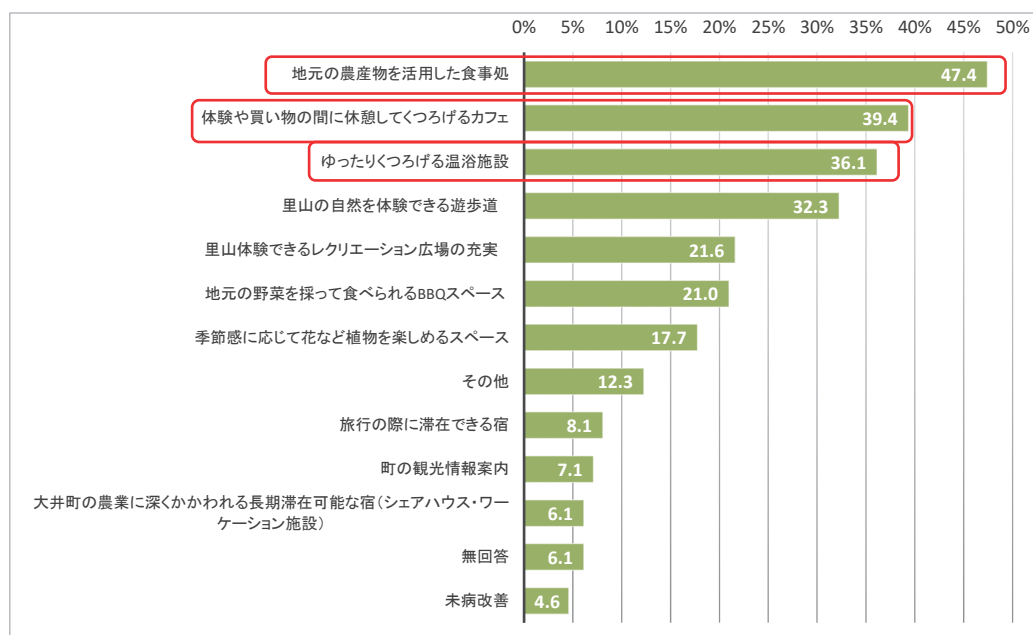
●おおいゆめの里の拠点整備

・おおいゆめの里の整備計画の策定及び整備の実施

おおいゆめの里及び農業体験施設「四季の里」周辺を、交流体験事業の拠点として展開している中、今後、おおいゆめの里周辺エリアを町の観光の目的地として魅力的な拠点としてさらに強化していくことが重要です。観光拠点の創出は、観光全体の窓口や情報発信の核となり、本エリアでの体験や町内観光周遊を促すことで、観光産業活性化に寄与し、賑わいの創出に寄与します。本事業では、来訪者のニーズなどを参考に、おおいゆめの里の拠点整備に向け、民間ノウハウの活用も視野に入れながらさらなる賑わいの創出に向け、温泉や河津桜、里山の景観や暮らしなどの観光資源を有効活用し、効果的な事業手法の検討と併せ、観光拠点としての整備を進めていきます。

【参考：拠点化におけるニーズ（来訪者アンケート調査より）】

「地元の農産物を活用した食事処」が47.4%と最も多く、ついで「体験や買い物の間に休憩してくつろげるカフェ」が39.4%、「ゆったりくつろげる温浴施設」が36.1%となっています。「ゆめの里」近隣での食事処やカフェなどといったくつろげるスペース、「いこいの村あしがら」の閉業に伴う新たな温浴施設などに対するニーズがみられます。



なお、市街化調整区域の本エリアの拠点化を進めるにあたり、当エリア整備に向けた諸条件や法制度の整理及び整備計画の策定を進め、計画期間内での拠点整備をめざします。

【拠点エリアの定義】

おおいゆめの里を含む周辺施設等のエリア※下記図参照

【導入する機能（イメージ）】

- ・ 飲食機能（食事処・カフェ）
- ・ 温浴施設機能
- ・ 直売・物販機能の充実化
- ・ 交流体験事業の受入窓口の充実化
- ・ おおいゆめの里エリア内の地域資源の活用及び体験プログラムの造成

■拠点整備の範囲※赤字（おおいゆめの里含む周辺施設等のエリア）



ベースマップ：Map data ©2024 Google

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・当エリア整備に向けた諸条件や法制度の整備及び整備計画	・拠点整備及びリニールオープン	・おおいゆめの里の自走化に向けたフォローアップ
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・おおいゆめの里の整備計画策定参画	・四季の里や交流体験事業との連携	・おおいゆめの里の自走化・連携
観光関連事業者・観光関連団体	・おおいゆめの里の整備計画策定参画	・おおいゆめの里を核とし観光周遊の連携充実化	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・おおいゆめの里の利用や計画・まちづくりへの参画	・おおいゆめの里の町民利用、場の活用	※成果を踏まえ取り組み改善

※短期：2024（令和6）～2026（令和8）年度、中期：2027（令和9）～2030（令和12）年度、長期：2031（令和13）年度以降の期間と設定

●空き家・遊休施設を活用した宿泊拠点の推進

・空き家等を活用した体験・宿泊施設整備の検討

観光客の滞在拠点となる場所を充実させる手段として、宿泊機能を町内で作ることも重要な取り組みです。本町では空き家や遊休施設等の活用ができないか、施設の現況や宿泊機能への整備の可能性について調査や活用に向けた支援制度等について検討を進めていきます。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・空き家・遊休施設の現況調査、活用支援の検討	・活用できる空き家・遊休施設の情報更新	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・空き家・遊休施設の情報提供	・空き家・遊休施設の活用	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・空き家・遊休施設の情報提供	・空き家・遊休施設の活用	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・空き家・遊休施設の情報提供	・空き家・遊休施設の活用	※成果を踏まえ取り組み改善

1-2 コンテンツの磨き上げ

交流体験の提供や本町ならではの地域資源を活かした食やお土産物の開発・提供により、本町に来てよかった、出会いがあり楽しかった、また次の季節も会いにいたいと思っていただけるような付加価値の高い体験やサービスの充実を図ります。

【主な取り組み】

●地域資源を活用した特別な体験の提供の深化

・体験プログラムのブラッシュアップ事業

体験プログラムの満足度をさらに高めていくため、現在提供している体験プログラムのブラッシュアップや新たに地域資源を活用したプログラムの開発にあたり、プログラムの試行やモニターツアーの実施等の検証を進めながら充実を図ります。

・教育旅行向け体験プログラムの構築

教育旅行に対する体験プログラムは、100～200人規模の受入可能な体験プログラムを構築することが必要です。そのためには、大規模で受け入れ可能な地域資源はもちろん、大型バスを受け入れる動線や雨天時の屋内環境（体育館等）の確保が求められます。受け入れを実現するためにプログラムの造成から受入環境の充実を進めていきます。

・ハイキング・ウォーキングコースの充実化

ハイキング・ウォーキング利用者の滞在時間の延伸や満足度向上を図るため、より楽しんでいただけるためのデジタルコンテンツの開発やコース特典となる機能など新たな機能導入による充実化を図ります。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・体験プログラムの磨き上げ・構築のための実証支援、環境整備 ・ハイキング・ウォーキングコースの新たな機能導入	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・体験プログラムの磨き上げ・運営	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・体験プログラムの磨き上げや受入環境整備の連携	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・体験プログラムの参加 ・運営側としてのサポート参画	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善

●食や特産品の充実化

・お土産や特産品の開発、ブランディング（フェイジョア・ひょうたん）

本町の特産品としてフェイジョアやひょうたんの加工品等販売を行ってきました。体験プログラムを充実させていくことに併せ、優先すべきターゲット層に魅力的な商品として磨き上げるにより、購買意欲を図ることが期待できます。そのため、既存の特産品及び新たな商品開発において、より買ってもらえるようなブランド化を進めていきます。

・大井町特産品を活かした食の機会の充実

町内で飲食の機会を増やしていくために、町内の飲食店と連携し、食事による滞在時間の延伸を図るとともに、町の食材等を活用したメニュー開発等により町内消費を促す仕組みづくりを推進します。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・既存商品のブランド化（コンセプトやパッケージの見直し検討支援）	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・お土産や特産品の開発、販売	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・お土産や特産品の開発、販売	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・お土産、特産品の購入やレビュー参加	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善

●より満足いく過ごし方を提供する周遊滞在プランの開発

・優先すべきターゲットに訴求する滞在プランや周遊ルートの構築

観光するにあたっては、外国人や幼児・子どもでも受け入れられる場所などターゲットごとに楽しめる場所や受入環境が異なります。観光客が満足度高く一日を本町で過ごしていただくために、ターゲットごとの滞在プランや周遊コースを作るとともに、優先すべきターゲット層が楽しめる場所を増やしていくための環境整備や人気コンテンツの強化も同時に進めていきます。

・テーマごとで楽しめる周遊ルートの構築

自然景観や歴史文化財、食など、テーマに特化した情報を整理し周遊ルートを提供することで、ターゲット層への滞在の訴求を図ります。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・滞在プランや周遊ルート、コンテンツの構築	・滞在プランや周遊ルートの改善更新	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・滞在プランや周遊ルートの構築、滞在プランの販売	・滞在プランや周遊ルートの改善更新	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・滞在プランや周遊ルートの構築にあたる連携・受入	・受入環境の充実化	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・滞在プランや周遊ルートの構築にあたる連携	・構築に向け継続的な連携実施	※成果を踏まえ取り組み改善

2-1 ターゲットごとへの効果的な PR 活動

これまでの本町への来訪者はもちろん、潜在的なニーズも踏まえ、ターゲットへ効果的に訴求できるようなプロモーションや営業活動を推進します。ターゲットによって情報媒体は多様であることから、優先すべきターゲット層への注力のもと、旅マエ・旅ナカ・旅アトの情報について一貫した情報が得られるよう満足度の高い発信を進めます。

【主な取り組み】

●ファミリー層受け入れのためのPR活動

- ・ファミリー層向けの観光情報誌の制作、発信

本町に来訪している多くを占めるファミリー層向け優先すべきターゲットとし、ファミリー層にとって魅力的な体験やイベント、飲食等の情報を提供できる情報発信媒体を充実させるとともに、PR を積極的に進めます。

- ・インフルエンサーとの連携発信

SNS 等での情報発信による影響力を持つ人材と連携し、交流体験や食など本町の魅力を PR する機会の充実を進めます。特に、吉本興業所属の「大井町笑顔特派員」によるプロモーションの連携を強化し、PR 活動を推進していきます。

- ・町内イベント等との連携

「ひょうたん祭」「四季の里まつり」等町内のイベントで体験プロモーションを実施し、ファミリー層に本町の飲食店や交流体験事業を PR していきます。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・ PR 媒体の制作や PR 活動の実施	・ PR 媒体のバージョンアップ	・ PR 媒体のバージョンアップ
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・ SNS 等の情報発信	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・ 各社 SNS や HP での情報発信 ・ 町 PR 発信との連携	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・ 上記 PR の拡散、口コミ等	・ 上記 PR の拡散、口コミ等	・ 上記 PR の拡散、口コミ等

●町民・近隣市町へのPR活動

・大井町の歴史や里山を知ってもらう体験をする機会の創出

魅力ある地域づくりを進めるためには、町民が町の地域資源や交流体験に愛着や誇りを持ち、協働の取り組みとして推進することが重要です。そのため、町民に地域の魅力を知ってもらう機会として、本町が二千年かけて育んだ歴史・里山景観等の文化・自然資源を体験してもらう機会を創出します。

・大井町観光の町内向け広報活動の推進

本町で実施している交流体験、各拠点施設、未病改善等の情報について町民・町内事業者にも周知する機会を創出することで、本町内のファンづくりをめざします。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・町民向け体験機会づくり ・定期的な広報での発信	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・町民向け体験実施 ・里山タイムズによる情報発信	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・情報提供、発信の連携	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・体験の参加 ・PRの拡散、口コミ等	・体験の参加 ・PRの拡散、口コミ等	・体験の参加 ・PRの拡散、口コミ等

●教育旅行誘致のためのPR活動

・首都圏の日帰り教育旅行に向けた学校受入の営業活動

日帰り教育旅行の受け入れについてもニーズがあります。首都圏をターゲットに日帰りの農業体験など、本町への誘客を推進します。

・東京神奈川への修学旅行で1日大井町の交流体験を誘致するための営業活動

関西圏、中部圏、東北圏、中四国圏など地方部から首都圏に訪れる修学旅行について、滞在日程のうち1日を本町に訪れ、交流体験活動を行ってもらえるよう近隣市町村と連携しながら営業活動に取り組みます。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・ 営業活動の支援	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・ 営業活動の実施	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・ 営業活動の情報提供、連携	・ 営業活動の情報提供、連携	・ 営業活動の情報提供、連携
町民の役割	・ 民泊受入の推進 ※施策 3-1 と連動	・ 民泊受入の推進 ※施策 3-1 と連動	・ 民泊受入の推進 ※施策 3-1 と連動

●インバウンド層受け入れのためのPR活動

- ・外国人向けの情報サイトへの登録、情報誌の活用、SNS の活用

本町の交流体験活動に関心を持ちそうな外国人向けの情報発信を強化するため、情報サイトへの登録や情報誌を活用していきます。

- ・プライベートツアーによる交流体験の開発・発信

外国人の富裕層向けに本町の交流体験活動を訴求するためのプライベートツアー等の開発・発信を図ります。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・ PR 媒体の制作や PR 活動の実施	・ PR 媒体のバージョンアップ	・ PR 媒体のバージョンアップ
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・ 多言語化対応の充実化 ・ SNS 等の情報発信	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・ 各社 SNS や HP での多言語化対応 ・ 町 PR 発信との連携	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・ 上記 PR の拡散、口コミ等	・ 上記 PR の拡散、口コミ等	・ 上記 PR の拡散、口コミ等

2-2 第2のふるさとづくり

働き方・住み方に関する意識が変化し、密を避け、自然環境に触れる旅へのニーズなどが高まり、また、大都市にはふるさとを持たない若者が増え、田舎にあこがれを持って関わりを求める動きも存在しています。こうした新しい動きも踏まえ、いわば「第2のふるさと」として、「何度も地域に通う旅、帰る旅」というスタイルを推進・定着させ、関係人口の創出と移住・定住の促進につなげ、本町の人口対策と観光産業の担い手発掘への寄与を狙います。

【主な取り組み】

●関係人口づくりを推進する PR 活動

・新しいライフスタイルの提供の機会づくり

何度も本町に通い、週末で農業する、週末で自然体験や民泊を体験するといった新しいライフスタイルを構築・提案していきます。

・地域課題解決の取り組みに関心の高い層へのマッチング

地域に関わりたい、もしくは自然体験や地域課題解決のフィールドを探している企業に対して、地域の課題を解決できるワーケーション事業や企業研修事業を検討・構築していきます。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・ PR 活動の実施	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・ PR 活動の実施、受入	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・ 情報提供、発信の連携	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・ PR の拡散、口コミ等	・ PR の拡散、口コミ等	・ PR の拡散、口コミ等

●移住・定住促進のための PR 活動

・お試し住宅等の整備拡大

自然体験や農業体験、飲食などの観光事業に訪れた観光客にさらなる本町の魅力を知ってもらい、ファンになってもらうための拠点として、お試し住宅やシェアハウス等の整備拡大をめざします。

・移住定住プロモーション事業

観光客に対して、移住・定住につなげていくためのプロモーション事業を進めていきます。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・お試し移住の整備 拡大 ・プロモーション事業 強化	※短期の成果を踏ま え取り組み改善	※成果を踏まえ取り 組み改善
（一社）神奈川大井 の里体験観光協会	・移住促進 PR 活動 の連携	※短期の成果を踏ま え取り組み改善	※成果を踏まえ取り 組み改善
観光関連事業者・観 光関連団体	・情報提供、発信の 連携	※短期の成果を踏ま え取り組み改善	※成果を踏まえ取り 組み改善
町民の役割	・PR の拡散、口コ ミ等	・PR の拡散、口コ ミ等	・PR の拡散、口コ ミ等

2-3 マーケティング面の強化

ファンの拡大、ターゲットに合わせたプロモーションを進めていくにあたっては、マーケットニーズをとらえたサービスや受入環境の整備が必要です。そのためには、観光客のニーズをしっかりとキャッチできる仕組みとして、マーケティングの調査分析手法を用いて継続的にモニタリングできる仕組みの導入と運用を進めていきます。

【主な取り組み】

●継続的にニーズ調査できる仕組みの導入

・デジタルを活用したアンケート調査システム導入

来訪者の動向を把握するため、効率的に継続的なデータを収集・分析を行う仕組みの導入を検討します。

・テストマーケティングの実施

本町の観光商品のニーズを検証し、提供する商品の質を評価してもらうためのテストマーケティングを継続的に開催していきます。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・ 調査システム導入 ・ テストマーケティングの実施	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・ 調査の実施連携 ・ 情報の共有、活用	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・ 調査の実施連携 ・ 情報の共有、活用	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・ 情報の共有、活用	・ 情報の共有、活用	・ 情報の共有、活用

●観光客情報の共有と分析

・観光協会、観光事業者の顧客層のシェア

（一社）神奈川大井の里体験観光協会や他地域事業者について、それぞれに来訪した観光客の顧客層の情報を共有・分析することで、町内で複数の体験を実施し、滞在時間を伸ばしていただけるような仕組みづくりを図ります。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・ 顧客情報の共有シェアの仕組みづくり検討	※短期の成果を踏まえ取り組み改善 ・ 顧客情報のシェアの実践支援	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・ 情報の共有、活用 ・ 顧客情報のシェアの仕組みづくり検討	※短期の成果を踏まえ取り組み改善 ・ 顧客情報のシェアの実践	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・ 情報の共有、活用 ・ 顧客情報のシェアの仕組みづくり検討	※短期の成果を踏まえ取り組み改善 ・ 顧客情報のシェアの実践	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・ 情報の共有、活用	・ 情報の共有、活用	・ 情報の共有、活用

3-1 観光人材の育成

本町の観光を担う人材を増やしていくために、観光分野に関する理解や知見を深めていくための機会や活躍する機会の場をつくります。

【主な取り組み】

●NEAL リーダーの育成

・NEAL 講習会の実施

安心・安全な体験指導を実践していくための NEAL 講習会（自然体験活動指導者養成講習会）を継続的に開催・運営していきます。

・NEAL リーダーとの定期的な交流・研修の場づくり

講習を終了した NEAL リーダー（自然体験活動指導者）に対する継続的なフォローアップとして、それぞれの交流や体験のスキルを向上させる研修の場づくりを行います。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・講習会の開催	※短期の成果を踏まえ取り組み改善 ・講習会の開催	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・講習会への運営協力	※短期の成果を踏まえ取り組み改善 ・講習会への運営協力	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・講習会への協力	※短期の成果を踏まえ取り組み改善 ・講習会への協力	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・NEAL リーダーとしての参加、周知	・NEAL リーダーとしての参加、周知	・NEAL リーダーとしての参加、周知 ※成果を踏まえ取り組み改善

●民泊家庭の推進

・体験民泊説明会、研修会の開催

民泊の受入家庭を増やすため、民泊についての情報を紹介する説明会や、民泊の受入時における調理や体験などのノウハウを指導・共有するための研修会を開催します。

・民泊申請支援

住宅宿泊事業法に基づく、各家庭の民泊申請についての支援を行います。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・ 申請支援、民泊説明会の開催	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・ 民泊説明会の運営協力	・ 民泊説明会の運営協力 ※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・ 民泊説明会への参加	・ 民泊説明会への参加 ※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・ 民泊説明会への参加、民泊受入	・ 民泊説明会への参加、民泊受入	※成果を踏まえ取り組み改善 ・ 民泊説明会への参加、民泊受入

●農業生産者・飲食等の事業者支援〔販路拡大や起業創業〕

- ・農業関心層の受入推進・飲食事業者との連携の推進
(夢おいファーマー制度、農業者ネットワークの活用)

本町で推進している農業体験事業等の観光事業を、農業者の営農活動におけるメリットに結び付けていくため、新規就農者や既存の農業者との継続的な情報交換や飲食店等事業所とのマッチングの場を通じて、農業関係者との連携を図ります。

- ・空き家・空き店舗等の活用推進

観光事業において、空き家や空き店舗の活用を図ることで、観光事業の推進と地域課題解決の両輪をめざします。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・農業関心層とのマッチング取り組み ・空き家空き店舗の情報集収集・活用方策の検討及びモデル実施	・農業関心層のマッチング強化 ・空き家空き店舗の情報更新・活用	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・交流体験事業との連携	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・卸しや販売等による連携強化 ・空き店舗の情報提供、活用	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・空き家空き店舗の情報提供、受入	・空き家空き店舗の情報提供、受入	・空き家空き店舗の情報提供、受入

●スキルアップ研修会の開催

・観光分野の知見・マーケティングスキルを高める研修会の開催

地域が一体となって観光地域づくりを進めるために、各主体のスキルやノウハウ向上を目的として、観光専門家等による勉強会、インバウンド受入研修、SNS等プロモーション研修等を進めます。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・研修会の開催企画検討	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・研修会の運営協力、参加	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・研修会への参加	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・研修会への参加	・研修会への参加	・研修会への参加

3-2 各種連携の強化

地域で体験を受け入れ、満足度を高めていくためには一個人一事業者の力だけでなく、地域住民や事業者、時には地域外の企業のノウハウも活かして、一体となって地域づくりを進めていくことが大切です。多様な観光客を受け入れられるようにするために、町、民間、地域住民等、各主体が強みを活かして連携することで、受入環境の充実を図ります。

【主な取り組み】

●受入体制の充実化

- ・教育旅行等の100人以上の団体を受け入れるためのハード・ソフト整備

100人以上の大規模な団体の受け入れにあたり、バスのルートやインフラ確保などの課題を明らかにしながら、町民・事業者等が連携して解決をめざしていきます。

- ・インバウンド向けの多言語表示やWi-Fi環境の整備の充実化

インバウンド受け入れに向け、多言語表示やWi-Fi環境、ガイド等の受入環境を整備していきます。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・インフラ整備に向けた方向性検討	・インフラ整備に向けた実践	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・方向性の洗い出し支援	・実践の支援	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・方向性の洗い出し支援	・実践の支援	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・方向性の洗い出し支援	・実践の支援	※成果を踏まえ取り組み改善

●二次交通の充実化

・レンタサイクルによる周遊機能の強化

町内の移動におけるの利便性を高めるため、レンタサイクルの導入・活用を検討し、周遊性を強化していきます。

・誰もがアクセスできる公共交通の環境整備

誰もがアクセスできる公共交通の環境整備に取り組み、来訪者の利便性の確保に努めます。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・ 充実化に向けた方策検討	・ 方策実践	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・ 方策検討に係る助言	・ 方策検討に係る助言	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・ 方策検討に係る助言	・ 方策検討に係る助言	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・ 方策検討に係る助言	・ 方策検討に係る助言	※成果を踏まえ取り組み改善

●事業者連携の強化

・食やお土産・特産品等の飲食・店舗との連携

飲食提供やお土産・特産品について、町内の消費につなげるためのメニュー紹介、開発などを継続的に支援していきます。

・町内外問わず、大井町観光振興につながる異業種連携の推進

大井町観光振興につなげるための新たなメニュー開発などを図るため、町内外を問わず異業種の連携を推進していきます。

・農業者・地域住民等における地域課題解決に向けた連携

本町の交流体験事業は、地域の課題解決につながる体験を理念とすることから、地域課題に関する情報について把握し、その解決に向けた地域資源の活用が重要であると考えます。町内の耕作放棄地や放棄竹林等の地域課題を観光資源に活用するため、耕作放棄地等の現況把握を進めるとともに、町民・事業者の連携により、耕作放棄地等の活用策の検討を推進していきます。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・地域課題の把握、共有	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・体験プログラム化の検討	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・地域課題の情報提供、連携	※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・地域課題の情報提供、連携	・地域課題の情報提供、連携	・地域課題の情報提供、連携

●産学連携の推進

- ・教育機関と連携した地域づくり（学生の体験参加、農業・地学等の研究での連携）

本町に来訪し、活動している教育機関と連携し、学生の体験参加や交流体験のメニュー開発、農業・地学等の研究を通じて地域づくり活動を推進していきます。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・産学連携の企画支援	・産学連携の企画支援	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・産学連携の実践	・産学連携の実践	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・産学連携の実践	・産学連携の実践	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・産学連携の支援	・産学連携の支援	※成果を踏まえ取り組み改善

3-3 県西地域での広域連携強化

【主な取り組み】

●宿泊を含む滞在型観光の連携

・宿泊施設を有する近隣市町との周遊滞在プランの構築

宿泊施設を有する近隣市町との周遊滞在プランを構築し、事業展開することで県西地域での一体となった受入体制の構築を図ります。

・宿泊と体験をセットにしたパッケージや周遊プランの提案

本町の提供する里山体験での受け入れに適した宿泊環境を整え、宿泊と体験をセットにしたパッケージや周遊プランを推進します。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・広域連携事業のきっかけづくり	・プランのブラッシュアップ、広域連携事業の実践	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・プラン構築の検討	・プランのブラッシュアップ、広域連携事業の実践	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・プラン構築の検討	・プラン構築の支援	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・プラン構築の支援	・プラン構築の支援	※成果を踏まえ取り組み改善

●インバウンド誘客に向けた連携

・インバウンド富裕層等へのルート開発

小田原・箱根に訪れる日本の里山体験を希望するインバウンド富裕層等に対するルート開発、紹介を行い、広域連携によるインバウンド誘客につなげます。

・酒蔵をテーマにしたインバウンドルート開発

日本文化としてニーズの高い、本町にある酒蔵をテーマにしたインバウンドルートの開発等、観光商品の造成・販売をめざします。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・インバウンド広域連携の検討 ・インバウンドの受け入れに向けた情報入手・学習	・インバウンド広域連携・受け入れの支援 ※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・インバウンド広域連携の検討 ・インバウンドの受け入れに向けた情報入手・学習	・インバウンド広域連携・受け入れの実践 ※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・インバウンド広域連携の検討 ・インバウンドの受け入れに向けた情報入手・学習	・インバウンド広域連携・受け入れの実践 ※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・インバウンドの受け入れに向けた情報入手・学習	・インバウンド広域連携・受け入れの実践 ※短期の成果を踏まえ取り組み改善	※成果を踏まえ取り組み改善

●他地域との情報共有・連携推進

・他地域における観光団体との情報共有・連携推進

観光事業の受け入れにあたり、フィールドの連携や情報の共有等を行い、地域間連携を推進します。

■実現に向けたプラン

主体\スケジュール	短期	中期	長期
町（行政）	・情報共有の場の創出	・情報共有の場の創出	※成果を踏まえ取り組み改善
（一社）神奈川大井の里体験観光協会	・情報共有の実践	・情報共有の実践	※成果を踏まえ取り組み改善
観光関連事業者・観光関連団体	・情報共有の実践	・情報共有の実践	※成果を踏まえ取り組み改善
町民の役割	・SNS 等での情報発信	・SNS 等での情報発信	※成果を踏まえ取り組み改善